

鹿児島工業高等専門学校		開講年度	令和03年度 (2021年度)		授業科目	英語 V B (2)	
科目基礎情報							
科目番号	0126			科目区分	一般 / 必修		
授業形態	講義			単位の種別と単位数	学修単位: 1		
開設学科	電子制御工学科			対象学年	5		
開設期	後期			週時間数	後期:2		
教科書/教材	ESPにもとづく工業技術英語 大学・高専生のための新しい英語トレーニング 野口ジュディ他監修 南雲堂/「理工系学生のための科学技術英語-語彙編」岡裏佳幸編 南雲堂/その他必要に応じてプリント配布						
担当教員	鞍掛 哲治						
到達目標							
1. 工業英検3級程度の語彙・構文・基本表現を理解できる。 2. 実用英検の準2級程度の語彙・構文・表現が理解でき、リスニングの問題も解くことができる。 3. TOEIC400点レベルのreading&listeningの問題を解くことができる。 4. business英語の語彙・構文・表現を理解できる。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安			標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	工業英検準2級程度の語彙・構文・基本表現を理解できる。			工業英検3級程度の語彙・構文・基本表現を理解できる。		工業英検3級程度の語彙・構文・基本表現を理解できない。	
評価項目2	実用英検の2級程度の語彙・構文・表現が理解でき、リスニングの問題も解くことができる。			実用英検の準2級程度の語彙・構文・表現が理解でき、リスニングの問題も解くことができる。		実用英検の準2級程度の語彙・構文・表現が理解できず、リスニングの問題も解くことができない。	
評価項目3	TOEIC450点レベルのreading&listeningの問題を解くことができる。			TOEIC400点レベルのreading&listeningの問題を解くことができる。		TOEIC400点レベルのreading&listeningの問題を解くことができない。	
評価項目4	business英語の語彙・構文・表現を理解でき、使用することができる。			business英語の基本的な語彙・構文・表現を理解できる。		business英語の基本的な語彙・構文・表現を理解できない。	
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	英検2級以上取得, TOEIC450点以上獲得, 工業・business英語を正しく読み書きできる基礎的な事項を習得することを目標とする。						
授業の進め方・方法	英検2級以上取得, TOEIC450点以上獲得, 工業・business英語を正しく読み書きできる英語力を養うための学習コースである。 4年生までに習得した英語(語彙、文法、読解等)の復習及び発展・強化を主軸として授業を進めていく。						
注意点	Slow and steady wins the race! 少しずつでもよい, 毎日英語学習に時間を割いて予習ノートを作成しておき, その予習ノートに削除修正したものを毎授業終了時に提出のこと。なお, 本科目は学修単位〔講義Ⅰ〕課題であるため, 指示内容について60分程度の自学自習(予習・復習)が必要である。						
授業の属性・履修上の区分							
☐ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☐ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業	
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
後期	3rdQ	1週	15. テキスト(Chapter 5前半①) 工業英検 3 級レベル問題(1)		テキスト(Chapter 5 前半①)が理解できる 工業英検 3 級レベル問題(1)が解ける		
		2週	16. テキスト(Chapter 5 前半②) 工業英検 3 級レベル問題(2)		テキスト(Chapter 5 前半②)が理解できる 工業英検 3 級レベル問題(2)が解ける。		
		3週	17. テキスト(Chapter 5 後半①) 工業英検 3 級レベル問題(3)		テキスト(Chapter 5 後半①)が理解できる 工業英検 3 級レベル問題(3)が解ける。		
		4週	18. テキスト(Chapter 5 後半②) 工業英検 3 級レベル問題(3)		テキスト(Chapter 5 後半②)が理解できる 工業英検 3 級レベル問題(3)が解ける。		
		5週	19. テキスト(Chapter 6 前半①) 工業英検 3 級レベル問題(5)		テキスト(Chapter 6 前半①)が理解できる 工業英検 3 級レベル問題(5)が解ける。		
		6週	20. テキスト(Chapter 6 前半②) 工業英検 3 級レベル問題(6)		テキスト(Chapter 6 前半②)が理解できる 工業英検 3 級レベル問題(6)が解ける。		
		7週	21. テキスト(Chapter 6 後半①) 工業英検 3 級レベル問題(7)		テキスト(Chapter 6 後半①)が理解できる 工業英検 3 級レベル問題(7)が解ける。		
		8週	22. テキスト(Chapter 6 後半②) 工業英検 3 級レベル問題(8)		テキスト(Chapter 6 後半②)が理解できる 工業英検 3 級レベル問題(8)が解ける。		
	4thQ	9週	23. テキスト(Chapter 9 前半①) 工業英検 3 級レベル問題(9)		テキスト(Chapter 9 前半①)が理解できる 工業英検 3 級レベル問題(9)が解ける。		
		10週	24. テキスト(Chapter 9 前半②) 工業英検 3 級レベル問題(10)		テキスト(Chapter 9 前半②)が理解できる 工業英検 3 級レベル問題(10)が解ける。		
		11週	25. テキスト(Chapter 9 後半①) 工業英検 3 級レベル問題(11)		テキスト(Chapter 9 後半①)が理解できる 工業英検 3 級レベル問題(11)が解ける。		
		12週	26. テキスト(Chapter 9 後半②) 工業英検 3 級レベル問題(12)		テキスト(Chapter 9 後半②)が理解できる 工業英検 3 級レベル問題(12)が解ける。		
		13週	27. テキスト(前期分のwrap-up前半) 工業英検 3 級レベル問題(13)		テキスト(前期分のwrap-up前半)が理解できる 工業英検 3 級レベル問題(13)が解ける。		
		14週	28. テキスト(前期分のwrap-up後半) 工業英検 3 級レベル問題(13)		テキスト(前期分のwrap-up後半)が理解できる 工業英検 3 級レベル問題(13)が解ける。		
		15週	Wrap Up		上記の項目について理解を深めることができる。		
		16週	試験答案の返却・解説		各試験において間違えた部分を自分の課題として把握する。(非評価項目)		

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	70	0	0	0	0	30	100
基礎的能力	70	0	0	0	0	30	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0